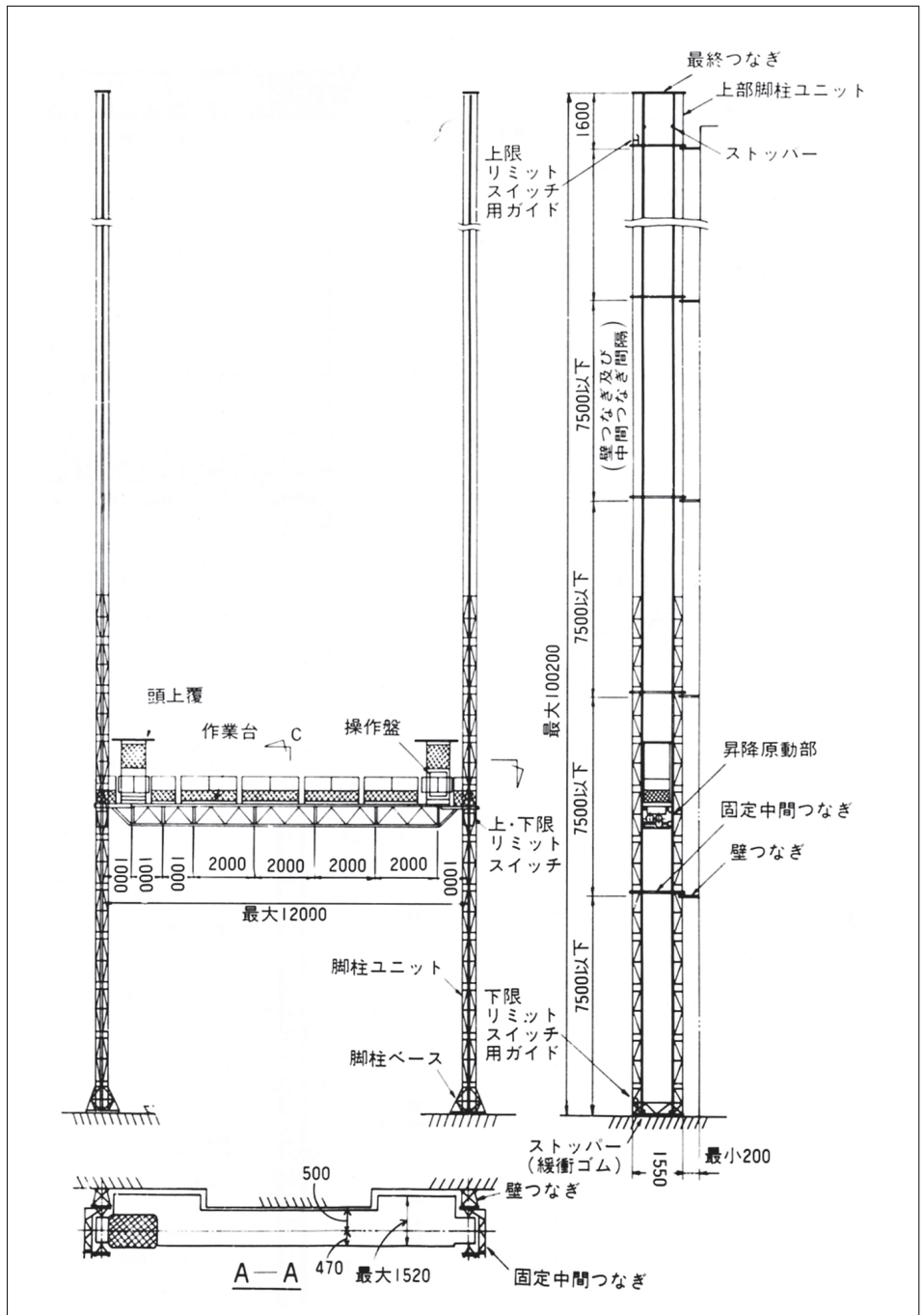


三井PIATエレベータ

MLF112D型

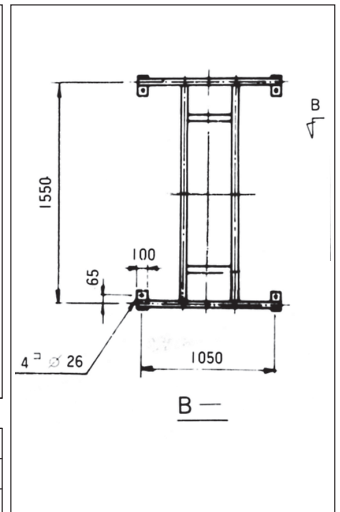
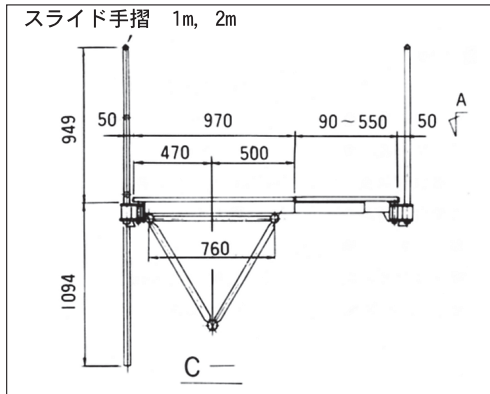
特長

- 組立及び解体が容易です。
(篤工数人で高さ40mまでは1日で組み上がります)。
- 各部材が軽量のため組立及び解体・運搬に取扱いが容易です。
- 据付基礎及び壁つなぎの取付が簡単で安全性が大了。
- 脚柱が4本ですので搬器全体に安定性があります。
- 壁つなぎは駆体より直接取りますので、駆体立ち上がりと同時に据付出来ます。又脚柱は自立(壁つなぎより3.2m・簡単な補強で7.5mまで)出来るので、建造物の立ち上がりよりたえず先行して使用出来、現場に於いては特に有利なエレベータとなります。
- 操作は押ボタン式で誰でも取扱できます。
- 工場建屋等のストレート及び長尺板張りの場合脚柱ベースに車輪装置を取付ける事により、走行式として使用出来ます(高さ15.5m以内)。
- 運搬はトラック1台で出来ます。
- 安全装置その他については「エレベータ構造規格」に十分適合しております。
- 本エレベータには標準型(MLF112D型及び1100型)の他標準型に車輪装置を取付ける走行式があります。



■標準型主要使用 (速度10m/min)	
型式	MLF112D型
昇降部押上能力	1,500kg×2
作業台長さ	最大12m
作業台到達高さ	最大100m
電動機	3.7KW 2台
電圧及び周波数	200/220V 50/60Hz
昇降速度	10m/min
脚柱間隔	12m(1m単位で短縮可能)
壁つなぎ間隔	7.5m以内
中間つなぎ間隔	7.5m以内

■主要部分概略重量表			
脚柱ベース	1基 95kg	1m作業台	1組 45kg
脚柱ユニット	1本 33kg	2m作業台	1組 75kg
昇降部	1台 295kg	中間つなぎ	1組 18kg
端部作業台	1組 65kg	頭上覆い	1組 90kg



■積載荷重表	
スパン(m)	12 11 10 9 8 7 6 5 4 3
積載荷重(kg)	1000 1200